

中小企業あきた

年頭所感..... 1

1 佐竹秋田県知事との懇談会を開催！ 6

～中小企業連携組織対策予算の確保・強化等を要望～

2 秋田県選出国會議員へ陳情・要望書を提出！ 7

新春特別企画 今年の目標・抱負・夢は？ 8

○中小企業組合等支援施策情報..... 7

○景況レポート11月分 15

○組合相談コーナー..... 16

○話題の広場

中央会事業より..... 16

アラカルト／支援団体活動レポート..... 17

1

JANUARY
2012



新年明けまして
おめでとーございます

題：「春の淡雪」 撮影：桑原 功氏(協同組合秋田卸センター理事長・本会副会長)

秋田流通サービス事業協同組合

㈱出羽運輸	里見運送(有)	合資会社塩喜運送
秋田第一貨物自動車(株)	千歳運送(有)	㈱丸橋運輸
六郷小型貨物自動車運送(株)	㈱秋田おぼこ運輸	姉崎商運(株)
㈱三ウラ産業	㈱仙建	豊幸商事運輸(有)
日通横手運輸(株)	㈱藤原運送	横手運送(株)
大曲小型貨物自動車運送(株)	角間川運送(株)	田沢湖運送(株)
十文字運送(株)	エコー運輸(株)	湯沢運送(株)
川運運送(株)	㈱岡部興業	㈱北國急行

※順不同

〒013-0001 秋田県横手市杉沢字中杉沢 592 番地の 3
TEL 0182-33-2561 FAX 0182-33-1299



“企業の挑戦を応援します”

株式会社 北日本リース

考えてみませんか？経営の次にあるもの…
設備資金・生命保険・損害保険・資産形成・相続・事業承継等
ご相談をお気軽にどうぞ!!

秋田市高陽幸町8-17 TEL 018 (883) 1888
FAX 018 (883) 1822
E-mail : njl@cna.ne.jp
ホームページ : <http://www.njl.jp/>



ホテルメトロポリタン秋田はおかげさまで25周年
笑顔が繋ぐ 未来への架け橋
un sonrisa relacionar el puente al futuro cuándo

 ホテルメトロポリタン秋田

秋田市中通七丁目2-1 TEL.018-831-2222
<http://www.metro-akita.jp/>

「秋田県最低賃金総合相談支援センター」をご利用下さい

— 厚生労働省委託事業です —

最低賃金の引上げにより大きな影響を受ける中小企業事業主の皆様を支援するために、
労働面と経営面の相談についてそれぞれの専門家がワン・ストップで対応します。
ご希望に応じて専門家の派遣も行っております。
いずれのサービスも無料ですので、どうぞお気軽にご連絡下さい。



お問い合わせ先

所在地：〒010-0921 秋田市大町3-2-44 大町ビル3階
秋田県社会保険労務士会内

TEL：018(853)9061
開設日時：月～金曜日 午前9時～午後5時

※詳しくは秋田県社会保険労務士会のウェブサイトをご覧ください

リアルタイムな情報をメールで送信！ ～中央会メール情報サービス(無料)のご案内～

本会では、各種施策やイベント・セミナー等の情報を組合や組合員企業の皆様へ毎月1回(15日頃)提供しております。組合・企業経営の一助として、是非ご活用下さい。

お申し込み・お問い合わせは、本会調査広報課(☎018-863-8701)までご連絡下さい。

なお、本会ホームページから直接お申し込み頂けます。<http://www.chuokai-akita.or.jp/mails/mail.html>

年頭所感

秋田県中小企業団体中央会
会長 塩田 謙三



平成24年の年頭に当たり、会員組合及び組合員企業の皆様に謹んで新年のお慶びを申し上げます。日頃から、本会の事業運営につきましては、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。昨年を振り返りますと、3月に発生した東日本大震災は、東北地方の太平洋沿岸を中心に多くの中小企業者とその関係者の事業基盤のみならず広範囲の被害をもたらしました。

このような未曾有の震災直後において、本県の組合を含む全国の中小企業組合が被災地に真っ先に駆けつけ、ライフラインの復旧支援等に精力的な活動を展開しました。中小企業は、我が国経済を支える重要な存在であり、また、その結合体である中小企業組合は、「相互扶助」の精神の下に今後も社会的貢献を果たしうる存在であると確信しております。

さて、国内経済をみますと、米国債の格下げやギリシャの財政危機を発端とした欧州債務問題により世界各国で株価が下落するなど、欧米経済の不振が日本に波及する不安要素もあり、今後の世界経済の動向が注視されます。また、タイの大洪水では現地日本企業が被災し生産活動停止に追い込まれるなど、国内外でサプライチェーンの寸断により経済への不安感が増幅した1年でした。

さらに、環太平洋経済連携協定(TPP)参加問題では、国会内でも議論が二分され今後の日本経済にとって大きな岐路に立たされるなどの重要な局面を迎えております。

一方、本県の中小企業の景況は、震災の影響から徐々に回復傾向にあるものの、長引くデフレ、円高の影響や原材料価格の高騰、或いは東京電力福島第一原子力発電所から放出された放射能汚染の風評被害など、先行きに不安を拭えない状況が続いております。

今後も人口減少に加え、高齢化の進展、消費低迷や産業の空洞化など県内の中小企業を取り巻く経営環境は厳しい状況が予想されます。

私が秋田県中小企業団体中央会の会長職を引き継ぎ1年半が経過しました。この間、地区別代表者懇談会等において会員組合の皆様との意見交換を通じ、行政機関や中央会に対する多くのご意見をお聞きし、知事との懇談会等において要望や提言を行って参りました。

今後とも、「頼られる中央会」としての使命を果たすため、さまざまな形で会員組合の皆様からの声を吸い上げ、中小企業組合の活性化に向け積極果敢に取り組んで参ります。

本年は辰年であります。「辰(シン)」は漢書律曆志で、「植物が芽をなびかせて動き、盛んに生長する段階」とあります。

被災された中小企業の皆様方の一日も早い復旧・復興と併せ、日本経済も大きく飛躍することを願ってやみません。

皆様のご繁栄とご多幸をお祈り申し上げ新年のご挨拶といたします。

年頭所感

秋田県知事

佐竹 敬久



新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、晴れやかな新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年は、従来からの連携組織化対策事業に加え、売れる商品づくりをコーディネートする人材の育成を目的とした「農商工連携等人材育成事業」や、高齢者の買い物の利便性向上等を図るための複合型サービスの提供可能性を模索する「高齢化社会対応懇談会」の開催、さらに首都圏で売れる商品開発・販売促進を目的とした「首都圏攻略プロデュース事業」の実施など、様々な中小企業支援事業にも重点的に取り組まれ、県経済活性化のための活動が県民から大いに注目された1年でありました。

本年も、中小企業のネットワークプランナーとして、本県産業の発展と地域経済の活性化のため、先導的な役割を果たしていただくよう期待しております。

さて、未曾有の被害をもたらした東日本大震災などの影響による景気の悪化から持ち直しつつあるなか、欧州の金融財政問題や、歴史的な円高の進行と、それに伴う国内産業の空洞化などへの懸念により、我が国経済の先行き不透明感は急速に増してきております。昨年11月に発表された政府の月例経済報告でも、「景気は、震災の影響により依然として厳しい状況にあるなかで、緩やかに持ち直している」としながらも、「デフレの影響や雇用情勢の悪化懸念が依然残っている」との見方を示しており、今後、企業の業績や雇用情勢の悪化が危惧されております。

このため、県では、東北の復興や再生、現下の厳しい経済雇用情勢などを踏まえ、新エネルギーの導入や、安全・安心な食糧の供給、さらには総合戦略産業としての観光振興など、「ふるさと秋田元気創造プラン」に位置づけられている様々な施策を加速させるとともに、港湾や空港、高速道路などのインフラの機能強化についても全力で取り組み、県内経済の回復と活性化、雇用機会の創出などを図ってまいります。

秋田県中小企業団体中央会におかれましては、秋田に力強い産業を根付かせ、足腰の強い経済基盤を形成することができるよう、今後とも「強い組合・強い企業づくり」を基本理念として、組合や事業者への更にきめ細かい経営支援サービスに御尽力されますことを期待いたします。

結びに、会員組合並びに組合員企業の皆様の益々の御活躍と、秋田県中小企業団体中央会の更なる飛躍、更には被災地の一日も早い復興を御祈念申し上げ、新年の御挨拶といたします。

年頭挨拶

全国中小企業団体中央会

会長 鶴田 欣也



平成24年の新春を迎え、お慶びを申し上げます。

昨年は、3月11日に発生した東日本大震災により未曾有の大被害が発生し、その震災の影響に加え、長引く円高、欧州における不安定な金融情勢、電力供給の制約等懸念材料を数多く抱えて年を越すことになりました。

全国中央会としては、昨年、創立55周年を迎える節目の年でありました。東日本大震災の被害は極めて甚大でしたが、被災地に対する全国各地の組合からの救助・救援、たくさんの義援金、救援物資の提供を行って頂き、そのお陰で絆が大いに再認識された年ともなりました。また、仮設店舗から事業再開を果たした組合、水産加工業者による加工・物流施設の共同設置によって事業再建を図った組合、複数の企業がグループ化して自動車部品のサプライチェーンの復旧を行った工業団地の自動車部品供給グループなど組合等連携組織による復旧・復興に向けた取り組みが始まりました。

この絆をより強固にするため、「組合 絆 ルネサンス」を合言葉に、今年は、全国中央会として、被災地中小企業と組合の早期復興を強力に後押しするとともに、縮小均衡する国内市場、歴史的な円高による事業環境の悪化、産業空洞化等に中小企業等が適切に対応できるよう新たな事業を実施していきます。

その主なものを3つ挙げてみます。まず、全国中央会では、第三次補正予算における新たな事業に取り組み、中小企業の海外展開の支援、ものづくり技術力の維持・強化、人材の確保・育成の支援等に新たな取り組みを開始します。これにより、被災地等の地場産業・ものづくりの活性化、中小企業の連携体が取り組む試作品の開発等、ジャパン・ブランドを活用した複数の中小企業による国内外への販路開拓、有能な人材の確保定着を推進していきます。

二つ目は、広域・異分野の組合間連携等の推進です。連携による新しい技術、製品、マーケティング、サービス開拓等に加え、例えば、事業継続計画 (BCP) において、従来、個々の企業では難しいとされていた代替生産等を行う組合間協定づくり等を広げていきます。

三つ目は、経済連携協定の推進への対応です。富山県の金型メーカーで組織する金型協同組合が、組合出資による現地法人を立ち上げて話題となりましたが、このような組合による海外展開を推進していきます。特に、組合が取り組む海外展開ビジョンの作成や国内事業の構造改善計画の策定等を強力に支援していきます。

「組合 絆 ルネサンス」の言葉通り、組合の絆の力でもって、被災地が、我が国経済が、そして我々中小企業・組合が、再び活性化できるようあらゆる組合関係者が中央会の活動に積極的にご参画頂きますようお願い申し上げますとともに、本年が皆様にとってよい年となりますようご祈念申し上げます。私の年頭のご挨拶と致します。

平成24年 元旦

年頭所感

中小企業庁長官

鈴木正徳



平成24年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

昨年は、東日本大震災の発生や、未曾有の円高など、我が国経済を取り巻く環境が、一層厳しくなった一年でした。こうした厳しい環境が続く中、中小企業庁といたしましては、2010年6月に閣議決定された「中小企業憲章」を踏まえながら、引き続き、被災中小企業の方々が早期復興できるよう最大限支援するとともに、自立的な中小企業の育成・強化に向けた支援に全力で取り組んでまいります。

第一に、東日本大震災からの復興支援です。東日本大震災は、地震のみならず、津波、原子力発電所事故、電力供給制約等の様々な事象を引き起こし、中小企業にも甚大な影響が生じました。被災された方々に、改めて心よりお見舞い申し上げますとともに、今後も復興支援に全力で取り組んでまいりたいと考えております。

まず、資金繰り支援のため、第1次補正予算で創設した「東日本大震災復興緊急保証」や「東日本大震災復興特別貸付」について、第3次補正予算においても予算額6,199億円、事業規模11.6兆円程度の措置を講じました。第4次補正予算、平成24年度当初予算においても十分に手当てし、被災地の実情や円高等の厳しい経済環境を踏まえ、万全の資金繰り対策を講じてまいります。

同時に、被災地域における「二重債務問題」については、各県に「産業復興相談センター」及び「産業復興機構」を設立すべく、県や地域金融機関と調整を進めてきたところです。国の「東日本大震災事業者再生支援機構」と一体となり、本年も引き続き被災事業者の再生支援に最大限取り組んでまいります。

中小企業等グループ補助金について、第1次補正、第2次補正予算あわせて255億円に加え、予備費1,249億円を計上しております。さらに、その上で、被災の状況から復旧・復興に着手するのに時間を要する案件への対応など、更なる予算措置が必要な場合もあり得ると認識しており、そうしたものに対応すべく、平成24年度予算案に500億円を計上しております。引き続き、地域経済を支え、復興のリード役となり得る中小企業等グループの施設・設備の復旧・整備の支援に万全を期してまいります。

第二に、厳しい内外環境を勝ち抜く自立的な中小企業に対する支援です。昨年12月に開催された中小企業政策審議会企業力強化部会において、中小企業の潜在力・底力を最大限に引き出し、戦略的経営力を強化するための方策について、中間取りまとめを行いました。

本中間取りまとめでは、まず、中小企業の皆様の経営課題がより多様化・複雑化している中で、経営支援の担い手の多様化・活性化の観点から、商工会、中小企業団体中央会、商工会議所を始め、地域金融機関、税理士事務所なども含め、幅広く経営支援機関に対する支援を強化してまいります。

次に、中小企業の海外展開を一層促進するため、昨年6月に策定した中小企業海外展開支援大綱を踏まえ、これまでの海外販路開拓等の支援に加え、情報、資金、人材など総合的な支援施策を講じてまいります。

さらに、更なる技術力強化のための研究開発や、地域一体となった研修・後継者育成を後押しし、中小企業の技術力の強化・継承を促進してまいります。

その他にも、まちづくりと一体的な中小商業政策など、幅広い取組によって中小企業の皆様の戦略的経営力の強化に繋げてまいります。

第三に、来年度に向けた中小企業関連の予算・税制についてです。予算については、平成23年度第4次補正予算案において、中小企業の資金繰り対策7,413億円、事業規模16.25兆円を措置しております。また、平成24年度当初予算においても、中小企業庁関連予算として前年同水準の896億円を講じるなど、厳しい財政状況の中、中小企業予算について、前年同程度の水準を確保することとしています。特に、海外展開を行う中小企業の経営基盤強化24億円、ものづくり基盤技術の強化・維持132億円などを措置しており、これらを通じ、上記の中小企業の潜在力・戦略的経営力の強化を図ってまいります。

税制については、昨年12月にとりまとめられた平成24年度税制改正大綱に基づき、意欲ある中小企業の積極的な設備投資を後押しする観点から中小企業投資促進税制を拡充するほか、少額減価償却資産の特例の延長や交際費課税の特例の延長等の措置を講じていく予定です。

こうした施策をご活用いただくことにより、中小企業の皆様方が経営力強化に取り組んでいただくとともに、中小企業庁としても皆様方の取組を全力で支援してまいります。

最後に、昨年までの厳しい経営環境から脱却し、本年が中小企業の皆様にとって大きな飛躍の年となるよう祈念し、私からの新年の御挨拶とさせていただきます。

平成24年 元旦

年頭所感

株式会社 商工組合中央金庫

秋田支店長 辻 憲 一



平成24年の新春を迎えるにあたり、秋田県中小企業団体中央会並びに会員組合、組合員企業の皆さまに年頭のご挨拶を申し上げます。

まず、去年の経済を振り返りますと、わが国の景気は3月に発生した東日本大震災により急速に悪化した後、サプライチェーンの復旧が順調に進み、消費者の購買意欲も改善するなど持ち直しの動きを見せました。しかしながら、夏場以降は欧州での債務危機の再燃に端を発した金融市場の混乱が世界的に広がり、国内景気においても一段の円高進行が懸念されるなど先行きの不透明感が強まりました。中小企業の景況については、当金庫の「中小企業月次景況観測」で見ますと、景況判断指数は震災後の平成23年4月に36.1となり、前月比▲13.4ポイントと単月では過去最大の低下幅を記録しました。その後は復旧の動きにあわせて回復し、景況感に持ち直しの兆しがみられましたが、夏場の欧州債務危機再燃以降は一進一退となるなど方向感の定まらない展開となりました。

このような環境のもと、商工中金は、東日本大震災による経済、金融、国民生活への影響を踏まえ、当面の資金繰りに不安を抱える中小企業の皆さまや、災害復旧・復興に取り組む中小企業の皆さまに対し、危機対応業務を中心に、組織をあげてセーフティネット機能の発揮に取り組みました。また、中小企業の皆さまの企業価値の向上に向けては、成長戦略総合支援プログラムを活用する等、全力でサポートしてまいりました。

本年も先行き不透明な金融・経済環境が続くことが予想されますが、商工中金としましては、引き続き皆さまからのご相談に対して、懇切、丁寧かつ迅速な対応に努め、危機対応業務を中心にセーフティネット機能の発揮に全力を挙げて取り組んでまいります。また、お取引先の皆さまが抱える経営課題に対してはその解決に向け、質の高いソリューションを提供するなど、皆さまと一緒にこの難しい局面を克服し、ともに成長してまいりたいと思います。

「中小企業の、中小企業による、中小企業のための金融機関」として、これまで以上に皆さまから信頼され、お役に立てるよう、役職員一同、全力で努力を続けてまいりますので、今後とも格別のご指導とお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

年頭にあたり、皆さまのご繁栄とご健勝をお祈りいたしましてご挨拶いたします。

佐竹秋田県知事との懇談会を開催！

～中小企業連携組織対策予算の確保・強化等を要望～



【懇談会の様子】



【開会挨拶：塩田会長】

平成23年12月8日(木)、秋田市の秋田キャッスルホテルにおいて、「佐竹秋田県知事と本会役員との懇談会」を開催しました。懇談会には、秋田県から佐竹知事、また、本会からは塩田会長を始め副会長・専務理事・常任理事等12名が出席し、各種施策や中小企業連携組織対策予算等について、要望・意見交換を行いました。

開会にあたり塩田会長は、「本県経済の根幹をなす中小企業の経営力や生産性の向上なくして地域経済の活性化や本県経済の成長はあり得ず、私ども中央会は、中小企業組合の総合支援機関として、様々な支援を行い、各組合の英知と力を結集し、全力でこの局面を乗り越えて行きたい。」と挨拶し、次の3項目について要望しました。

【塩田会長からの要望事項】

- (1)中小企業連携組織対策予算の確保・強化について
- (2)災害時における物資・燃料等の供給体制の構築について
- (3)高速道路ネットワークの早期整備並びに秋田港の整備促進について

これに対し、佐竹知事からは、「中小企業連携組織対策予算の確保・強化については、県財政も厳しい状況であるが、中小企業への支援は重要であると認識しており、中小企業に支障がないよう予算措置を頑張りたい。災害時における物資の供給体制については、流通型備蓄から固定型備蓄へ転換するため、県内にある卸センターのあり方や民間との協調を踏まえながら検討していきたい。高速道路並びに秋田港整備については、県庁内の体制の整備と関係各所との協議により、早期の実現に向け努力しているが、特に秋田港の整備については、国の機能別拠点港に選定されたことから、どのように活用していくかを検討していきたい。」と述べられました。



【挨拶：佐竹秋田県知事】

引き続き、塩田会長の議事進行により懇談が行われ、本会理事から、要望を含め、活発な意見交換が行われました。

【本会理事からの要望事項等】

- | | |
|------------------------------------|-------------------|
| (1)高齢者対策や高齢者に優しい街づくりの推進について | (2)秋田県の農政の方向性について |
| (3)風評被害について | (4)国産材の利用促進について |
| (5)地産地消・他消の推進について | (6)東北観光博の開催について |
| (7)EV・HV車の普及に伴う整備工場等の近代化について | (8)震災復興について |
| (9)官公需について | |
| ①県内企業を育成し地元雇用を促進するための地元中小企業者への優先発注 | |
| ②適正価格による発注及び分離・分割発注の推進 | |
| ③印刷物の発注について | |
| (10)県外チェーン店等の商店街振興組合への加入促進について | |

平成23年11月29日(火)、本会の塩田会長が国会議員会館を訪れ、「第63回中小企業団体全国大会における決議事項及び本会からの要望事項(高速道路整備促進及び秋田港整備促進等)について」、秋田県選出国会議員6名及び秘書2名に陳情・要望書を手渡すとともに、早期の実現に向けて積極的に取り組んで頂くよう要望しました。

また、塩田会長からは、県内の中小企業の現状について説明が行われ、各議員からは、「県内中小企業のために、可能な限り対応する。」との積極的な回答を頂きました。



【寺田学衆議院議員】



【川口博衆議院議員】



【高松和夫衆議院議員】



【金田勝年衆議院議員】



【石井浩郎参議院議員】

中小企業組合等支援施策情報

■主な平成23年度第三次補正予算事業公募等情報一覧(東北経済産業局)

東北経済産業局では、昨年11月21日に成立した平成23年度第三次補正予算の公募・受付等の状況について、ホームページにおいて情報提供しています。

ホームページでは、東日本大震災復興特別貸付や東日本大震災緊急保証等の支援施策が一覧表でご覧になれます。是非、ご活用下さい。

○東北経済産業局ホームページURL http://www.tohoku.meti.go.jp/koho/topics/111213hosei_kobo.html

■信頼される食をみなさまへ「秋田県HACCP認証制度」(秋田県)

秋田県では、県産食品の安全性確保とブランド化に向け、高度な衛生管理体制を整備し、一定の水準に達している施設を認証する制度を行っております。

【認証によるメリット(食品関係事業者の皆さまへ)】

- 商品の生産性・安全性が向上します。
- 顧客の信頼を獲得できます。
- 他社との差別化、企業イメージがアップします。
- コスト削減、売り上げ増加が見込めます。
- リスク管理・生産性が向上します。
- 従業員の衛生意識の向上が図れます。

(1)認証申請手数料 無料(ただし、平成24年1月末日申請分まで)

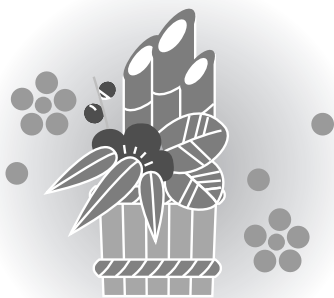
(2)認証の方法 厳正な審査により認証を決定します。

【お問い合わせ先】 秋田県生活環境部生活衛生課 ☎018-860-1593

■事業所の省エネ改修に、最大200万円助成します。(申請受付期間が延長されました。)(秋田県)

秋田県では、民間事業者における省エネ改修等について、経費の一部を支援する「秋田県民生業務部門省エネ改修促進事業」を実施していますが、募集締め切りが平成24年1月31日まで延長されました。是非、ご活用下さい。

【お問い合わせ先】 秋田県生活環境部温暖化対策課 ☎018-860-1573



秋田県火災共済協同組合



理事長
村岡 淑郎さん
(昭和15年生まれ)

「組織や企業が何を目的として設立されたか、改めて原点を見つめなおして日々精進を重ねて参ります。また、秋田県中小企業団体中央会や傘下組合及び組合員様のお陰で、昨年秋に旭日小綬章を賜りました。ありがとうございました。」

大館市大町商店街振興組合



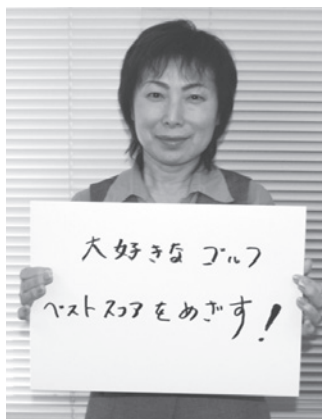
理事長
横井 伸一さん
(昭和27年生まれ)

「還暦は生まれたときに帰るという意味もあります。60歳になった今、これまで以上に若い気持ちで新しいことにチャレンジしていきたい。」

新春特別企画

「今年」の目標

秋田市工業団地協同組合



事務局長
須田 清子さん

「ゴルフをプレーしている時が一番楽しいです。仕事とのバランスをとりながら、大好きなゴルフをやり続けたいです。」

秋田県屋外広告美術協同組合



理事長
石井 正幸さん
(昭和27年生まれ)

「『背筋を伸ばして、肩肘張らず、末永く組合や会社の事業が発展していくように!』と願います。」

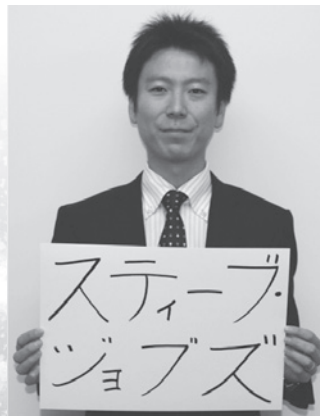
秋田たばこ販売協同組合



職員
高橋 真樹子さん

「今年、結婚するので、組合の仕事と家事(特に料理)を頑張ります!!」

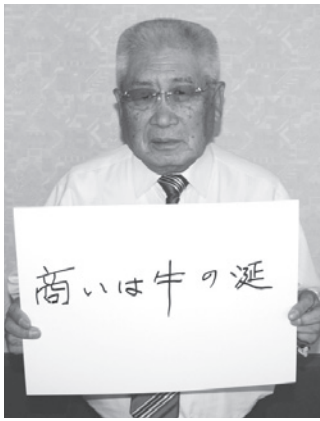
秋田県中小企業団体中央会 事業振興部工業振興課



主任
谷口 秀明さん
(昭和51年生まれ)

「伝記を読んで、『洗練を突き詰めると簡潔になる』という哲学に感銘を受けました。自分の仕事もそうありたいと思います。」

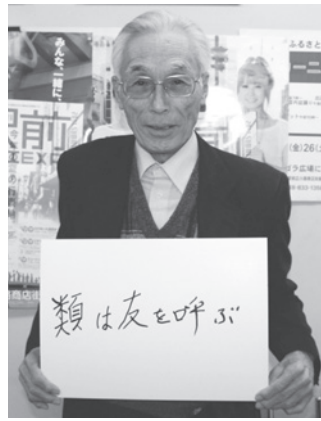
秋田地理情報センター協同組合



理事長
石川 武清さん
(昭和15年生まれ)

「『一時的に大儲けしようと思わず、細く、長く、僅かな利益を積み重ねて財をなす。』ように心掛けています。」

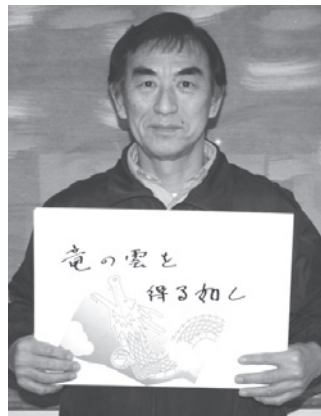
秋田市駅前広小路商店街振興組合



事務局長
佐々木 信夫さん
(昭和15年生まれ)

「多くの趣味を通して仲間と楽しく過ごして行きたいと思えます。」

秋田県製麺協同組合



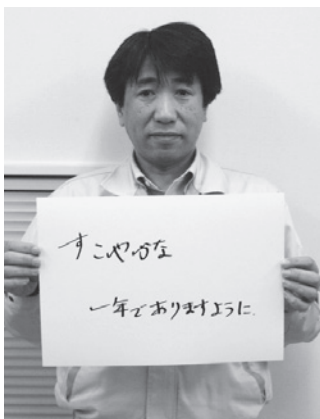
理事長
近藤 隆平さん
(昭和27年生まれ)

「『竜が雲を得て天に昇るように!』、今年は景気も仕事も上向きになりたいです!!」

辰年生まれの方々に
聞きました

抱負・夢は？」

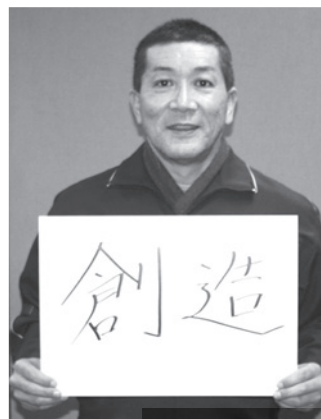
秋田県米穀工業協同組合



専務理事
畠山 佳男さん
(昭和39年生まれ)

「『世の中も、組合も、会社も、体も健やかに過ごせますように!』と願います。」

秋田青果卸売協同組合青友会



会長
瀬田川 一成さん
(昭和39年生まれ)

「秋田市公設地方卸売市場への転換の年にあたり、青果物販売業として生産者と消費者双方の新たなニーズを掘り起こす『創造』を行いたいと思います。」

秋田県中小企業団体中央会 事業振興部商業振興課



主任
山本 繁広さん
(昭和51年生まれ)

「余裕を持って行動するだけでなく、仕事を余裕でこなす人間になりたいです。」



新年のご挨拶を申し上げます

秋田県中小企業団体中央会

監		理	常 専	副 会
事	事	事	任 務	会
事	事	事	理 理	長 長
事	事	事	事 事	長 長

辻佐嶋進佐武大小伊藤高浅矢阿横村伊長平伊最白國大加仙工後高菊桑柳原塩
 賀田藤藤藤嶋玉藤澤橋利吹部井岡藤崎澤藤上石安門藤花藤藤橋地原田田田
 篤善 政武真秀真和正正 達宏伸淑三雄孝哲育光教一憲久憲 清成 啓謙
 志美弘弘義人夫郎宏義男滋夫見一郎男二夫之平弘善平成彌三一悦一功聰藏三

倉庫のまち 秋田卸団地 異業種56社の集団
明日へ躍進する流通の拠点



協同組合 **秋田卸センター** 理事長 桑原 功

〒010-0061 秋田市卸町三丁目6番3号
 TEL 018-863-1902 FAX 018-862-5398 <http://www.akitaoroshi.jp/>



秋田たばこ販売協同組合

理事長 原田 啓 藏

〒010-0905 秋田市保戸野中町7-2

☎ 018(823)5077 FAX 018(823)5078

E-mail: aki-tabakumi@acbb.net

URL <http://www.chuokai-akita.or.jp/akita-tabacco/>

秋田県印刷工業組合

理事長 大 門 一 平

〒010-0921 秋田市大町一丁目3番8号

TEL.018-823-0413/FAX.018-863-3851

大地に夢を見る 人々のために



農機商組

秋田県農業機械商業協同組合

理事長 白 石 光 弘

〒010-0951 秋田市山王三丁目1番22号

☎018(862)4972 FAX 018(862)4997

秋田県自動車整備商工組合

理 事 長 伊 藤 哲 之

副理事長 三 浦 廣 巳

〃 千 葉 倉 男

〃 三 浦 潔

〃 沼 倉 正 八

専務理事 小 松 良 美

〒010-0962 秋田市八橋大畑二丁目12番63号

TEL 018-823-6546 FAX 018-863-4603

新年のご挨拶を申し上げます

地域密着!! がんばる秋田の企業を応援します!



秋田県火災共済協同組合
秋田県商工共済協同組合

理事長 村岡 淑郎

〒010-0923 秋田市旭北錦町1-47 県商工会館
TEL.018-864-3320 FAX.018-864-3335

秋田市駅前広小路商店街振興組合

理事長 平澤 孝夫

〒010-0001 秋田市中通二丁目4-4
TEL.018-833-1358/FAX.018-833-1358

官公需適格組合
「カデル」

秋田管工事業協同組合



理事長 高橋 正男

秋田市山王臨海町3番18号

☎018(862)6161/FAX 018(824)5685

秋田県鐵構工業協同組合

理事長 藤澤 正義

副理事長 菊池 定雄

副理事長 齋藤 靖

〒010-0941 秋田市川尻町字大川反170-44
TEL 018(863)9222/FAX 018(863)9995

ものづくりのご相談なら

秋田市工業団地協同組合

理事長 伊藤 和宏

〒010-0941 秋田市川尻町字大川反170-44
TEL.018-823-3917/FAX.018-862-9948

車のことなら県内60社子熊のマークのお店でどうぞ

子熊のマークは安心宣言!



JU 秋田 秋田県中古自動車販売商工組合 秋田市御所野 湯本一丁目1-1
理事長 藤原忠一郎 TEL 018(839)6311

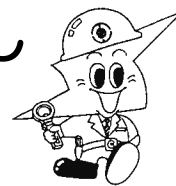
秋田県電機商業組合

理事長 山口 道久

外役員一同

秋田市旭北錦町1番47号 秋田県商工会館内5F
TEL・FAX 018-823-1635

電気のある暮らし
安全・安心を
守ります。



秋田県電気工事工業組合

理事長 千葉 三四郎

秋田電気安全サービス

【本部】秋田市泉南1丁目1番18号
TEL.018-824-1587

【本荘支所】由利本荘市石脇字田尻野35-75
TEL.0184-22-8555

【能代支所】能代市字西大瀬23-20
TEL.0185-52-5202

秋田県室内装飾事業協同組合

理事長 野口 久 栄

副理事長 中村 純 也

副理事長 森 健 一

専務理事 佐藤 輝 男

〒010-0001 秋田市中通6丁目4番29号
電話 018-831-1276 FAX 018-838-1167

秋田県骨材工業組合

理事長 松田 光 雄

副理事長 加賀屋 哲 雄

副理事長 三浦 尚

副理事長 針金 吉 勝

専務理事 越後谷 哲 郎

〒010-0941 秋田市川尻町字中島212番地の1
☎018-862-8535 FAX 018-863-4564

新年のご挨拶を申し上げます

資源有限 | <技術力無限

組合員加入受付中



秋田県電気管理技術者協同組合

秋電(協)

理事長 山上 憲人

〒010-0946 秋田市川尻総社町10番8号

TEL 018(863)1833

FAX 018(823)6944

e-mail/akiden01@poplar.ocn.ne.jp

官公需適格組合

能代山本生コンクリート協同組合

フライアッシュ生コン(JIS規格品)

理事長 佐々木 鉄 美

〒016-0115 秋田県能代市字悪戸115-9

TEL(0185)58-3560

FAX(0185)58-3525

組 合 員 秋北生コンクリート株式会社

中友商事株式会社

能代中央生コン株式会社

秋田中央遊技業協同組合

理事長 新井 弘 泰

秋田市手形字西谷地175の2(遊技会館)

☎・FAX 018(832)9825

総合物流事業を通じて
地域社会に貢献します

鉄骨・橋梁・建築・耐震補強

千代田興業株式会社

がんばろう!東北
akita steel-rib
fabricators
association

代表取締役社長 藤澤 正義

本社・工場: 秋田市川尻町字大川反170-49 TEL 018(864)6200(代)

建設事業部: 秋田市川尻町字大川反170-19 TEL 018(888)3666

TRY.CHALLENGE YOKOUN



麺のある多様な食文化の橋渡し役

ヤマヨ株式会社

〒010-0917 秋田県秋田市泉中央1-3-56

TEL:018-863-5344 FAX:018-824-3474

横手運送株式会社

☎013-0072 秋田県横手市卸町8番14号

☎0182-32-3667 Fax32-5672

<http://www.yokoun.co.jp/>

Kubota

For Earth, For Life

農業機械のことならクボタにおまかせ下さい。



クボタパワクロトラクタ



クボタ乗用田植機



クボタコンバイン

まごころと技術でこたえる・・・

株式会社 秋田クボタ

〒011-0901 秋田市寺内字神屋敷295-38

Tel:018-845-2121 Fax:018-845-6600

新年のご挨拶を申し上げます

頑張る中小企業を
『信用保証』で応援します!!

 **秋田県信用保証協会**

会長 小林 憲一

〒010-0923 秋田市旭北錦町1番47号
(秋田県商工会館内)

TEL 018(863)9011 FAX 018(863)9188

地域共栄

 **秋田銀行**

取締役頭取 藤原清悦

秋田市山王三丁目2番1号
TEL018-863-1212(代表)

 **北都銀行**

取締役頭取 斉藤永吉

本店/秋田市中通三丁目1番41号
電話/018-833-4211(大代)

あなたの街の法律家

会社・法人設立、会計記帳、建設業許可申請書等
官公署に提出する書類の作成、相続、公正証書
遺言作成相談、任意後見契約、成年後見人

秋田県行政書士会会員

行政書士 小林 努 事務所

中小企業組合士

一般社団法人コスモス成年後見センター会員

〒010-0918 秋田市泉南二丁目3-17
TEL・FAX 018(823)1012

**ちょいのり
保険** 1日自動車保険

ちょいのり保険(1日自動車保険) 2012年1月発売!

まずは
事前登録!

ちょいのり保険の
ご加入にあたっては、
携帯電話で運転者情報の
事前登録が必要です!

アクセスはこちらから!



- ✓親や友人・知人の車を借りて運転するときは、「ちょいのり保険(1日自動車保険)」をおすすめします。
- ✓必要な日数分だけ、携帯電話からいつでも加入。
- ✓まずは、携帯電話で運転者情報の事前登録を!

※ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。
※ご不明な点等がある場合は、東京海上日動までお問い合わせください。

【引受保険会社】東京海上日動火災保険株式会社
秋田支社 住所:秋田市中通2-5-21 東京海上日動ビル3F
電話:018-832-9229

業務災害補償制度 業務災害への備えは充分ですか?

例えば、
こんなご心配は
ありませんか?

心配は万一の死亡や後遺障害だな。
■重大なケガのリスクのために
■企業防衛のために

ちょっとしたケガが多いな。
■ケガの発生リスクが大きい場合に
■従業員向けの福利厚生として

パート・アルバイトの
ケガが心配だな。

あります

全国中小企業団体中央会

業務災害補償制度 (※1) であれば、個別で加入するより **最大約56%割安!** (※2)

万一の業務災害から企業経営を守ります。

(※1) 業務災害補償制度は傷害総合保険、労働災害総合保険(使用者賠償責任条項)で構成されています。

(※2) 団体割引30%、過去の損害率による割引30%、役員一括契約割引10%(売上高より換算した被保険者数が20名以上の場合)を適用した傷害総合保険部分の1名あたりの保険料です。

詳しい内容については、
損保ジャパンまで
お問い合わせください。

〈引受保険会社〉

株式会社 損害保険ジャパン 秋田支店 秋田支社 秋田市大町3-3-15
(担当: 松田) ☎018-862-8425

 **損保ジャパン**
(SJ11-08904 2011/12/16)

新年のご挨拶を申し上げます

秋田ゼロックス株式会社

代表取締役会長 蒔苗 昭三郎
代表取締役社長 関 昌威

〒010-0941 秋田市川尻町字大川反 170-92
Tel:018-823-4645 Fax : 018-823-7559



RICOH
〒010-0061
秋田市卸町四丁目9-1
TEL 018-823-0111(代)
FAX 018-888-1756

リコージャパン株式会社 秋田支社
<http://www.ricoh-japan.co.jp/>

ホテルメトロポリタン秋田

〒010-8530 秋田市中通7丁目2番1号
tel.018-831-2222
www.metro-akita.jp/

O-リング、オイルシール、U・Y・Xリング、ゴム製品製造

AOS株式会社 秋田オイルシール

代表取締役 金谷 信栄

- 本社・工場 秋田県能代市二ツ井町字沢口30-8
☎018-3104 TEL (0185)73-5600(代) FAX (0185)73-5454
- 山本工場 秋田県山本郡三種町豊岡金田字堀切126-1
☎018-2304 TEL (0185)72-4141(代) FAX (0185)83-5525
- 東京支社 東京都台東区蔵前4-21-2 (AKビル)
☎111-0051 TEL (03)5687-4156(代) FAX (03)5687-4158

ISO/TS16949:2009
認証取得

ISO 9001:2008 認証取得



解雇や賃金カットをする前に、

今なら無料サポート中!

「中小企業緊急雇用安定助成金」の活用をご検討下さい。

中小企業緊急雇用安定助成金とは

雇用保険に加入している会社（個人事業含む）が、

- ①円高や不況の影響を受けて、売り上げ（生産数量）が減少し、
- ②従業員（雇用保険加入者）を休業させ（又は、教育訓練させ）
- ③賃金を支払う場合に、国が一定の助成をしますという制度です。



お電話下さい!! TEL018-864-1666
社会保険労務士が無料でサポートします。

〒010-0921 秋田市大町 3-2-44 大町ビル3F Fax018-863-1839
ホームページアドレス <http://www.akita-sr.or.jp>

秋田県社会保険労務士会

ETCカードで便利でお得なハイウェイ!!

秋田市旭北錦町一番四十七号
秋田県商工会館5F
(秋田県中小企業団体中央会内)
☎018(八六三)八七〇五

監事	理事	専務理事	副理事長	理事長
加藤 雄一	吉原 秀吉	高橋 清悦	原田 啓藏	塩田 謙三

秋田県商工振興
協同組合

景況レポート

(11月分・情報連絡員 80名)

県内景況は依然足踏み状態

～一部業種で持ち直し基調～

【概況】 11月の県内景況は、前年同月と比較して、景況が「好転」したとする向きが11.3%(前月調査7.5%)、「悪化」が42.5%(同42.5%)で、業界全体のDI値は-31.2となり、前月調査と比較して3.8ポイント上回った。

内訳として、製造業全体のDI値は-34.4で前月調査と変わりなかった。また、非製造業全体は-29.2で前月調査(-35.4)と比較して6.2ポイント上回った。

一部の業種では改善が見られるものの、消費の低迷や、取引先の販売減少により売上が減少しており、震災の影響が解消されていないとの声が多く聞かれる。

また、輸入木材の攻勢が強まり国産製材品の価格が値下がり傾向にあるほか、国内生産拠点の集約等による設備投資の抑制や取引の縮小等、円高によるマイナスの要素も目立ち始めている。

(回答数:80名 回答率:100%)

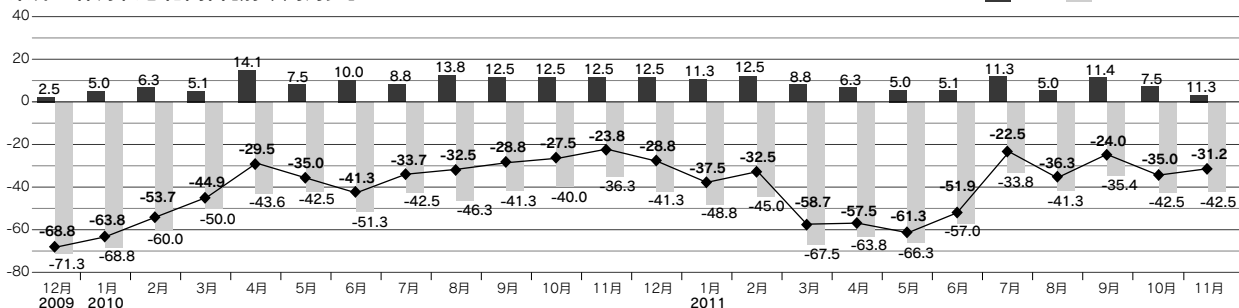
項目	業界の景況	売上高	販売価格	取引条件	資金繰り	雇用人員
製造業	☁	☁	☔	☔	☁	☔
非製造業	☔	☁	☔	☔	☔	☁

【凡例】 ☀ 快晴 30以上 ☁ 晴れ 10以上 30未満 ☔ 曇り △10以上 △30未満 △10未満 △30未満 ☔ 雷雨 △30以下

【天気図の見方】 前年同月のDI値をもとに作成しています。

※DI値とは、Diffusion Index (ティフュージョン・インデックス) の略で、増加(好転)したとする企業割合から、減少(悪化)したとする企業割合を差し引いた値です。

業界全体好転悪化割合[前年同月比]

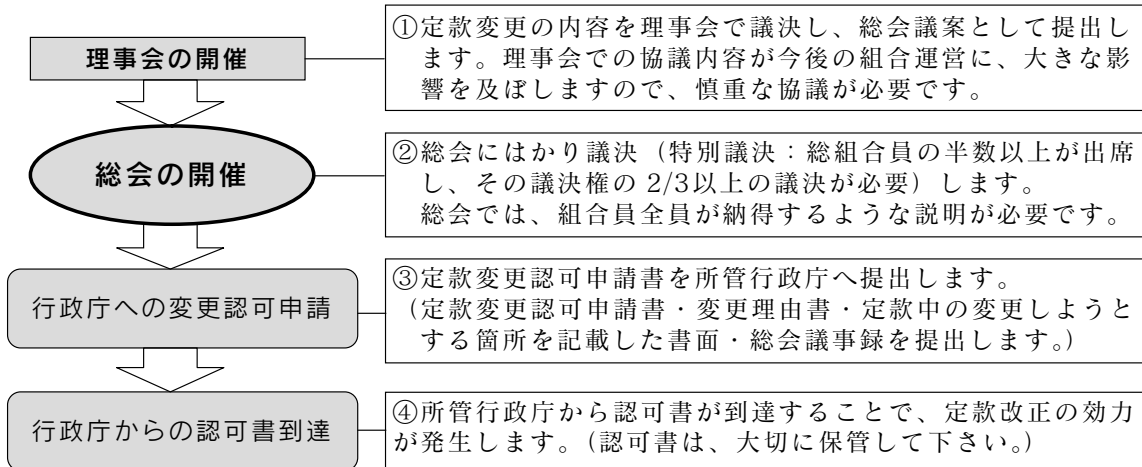


業界の声

麺類製造	10月から小麦価格が値上げとなったが、業界の大手企業が商品の価格を値上げしていないため、我々中小企業も値上げできずに困っている。
精穀・製粉	年末需要に向け、設備操業度は前月よりも上昇した。取引先から原料産地について問い合わせがある等、風評被害のない産地の原料米を早めに確保しようとする動きが見られ、原料価格上昇により収益が悪化している。
繊維製品	秋冬物から春物に切り替わっているが、まだ最盛期に入っていない。衣料品の販売は大幅な減少を続けており、震災の影響が続いていると感じる。アパレルメーカーは販売状況を見ながら発注を出していく方針で、昨年同期に比べ受注量が少なめになっている。例年であれば、クリスマス用や福袋用の生産もあったが今年は皆無に等しい。
一般製材	県外は外材が値下がりしており、国産製材品についてもそれに連動する形で販売店から値下げの要請がありジリ安傾向が続いている。また、丸太の出材が少ないために価格が上昇しており、苦しい状況にある。
機械金属	前年比プラスとなった企業が多かった。震災復興需要は本格化していないが、鉄骨等の需要が出てきている。製品を輸出している企業は円高により売上が減少している。
自動車販売	11月の新車販売台数は、登録自動車1,908台(前年同月比124.2%)、軽自動車1,776台(同129.0%)で、合計3,684台(同126.5%)であった。ハイブリッド車や低燃費車種を中心に売れている。
石油販売	ガソリン1ℓ当たり140円で前月比1円引き下げ、軽油1ℓ当たり123円で変わらず、配達灯油は18ℓで1,599円と前月比7円の引き下げとなった。販売減少とマージンの悪化により苦戦している。
商店街	震災による自粛ムードの影響が続いていると見られ、業種によって差があるものの、売上は総体的に前年対比で7～10%減少となっている。原料、包装資材の値上がりは在庫圧縮や人件費等の節減で凌いでいる状況で、賞与を支給する事業所は確実に減少している。(秋田市) TDK羽後湯沢工場の3月閉鎖等のニュースで一層不況ムードが強まり消費者の買い控えが進んでいる。(湯沢市)
一般建築	仮設用資材(ハウス、敷鉄板、足場)や重機が不足してきており、これから復興事業が本格化するにつれて作業員も不足となることを心配している。
トラック運送	数量、収入とも前年同月比で微減となった。品目別では、新米の輸送は依然として停滞、リンゴは1月の豪雪による枝折れ等で収穫量が大幅に減少し、輸送量も減少。自動車部品は20%増で、他の品目は横這いとなっている。

組合相談コーナー 定款・規約の改正について

- Q 定款や規約の改正には、どのような手続きが必要になりますか。改正までの流れとポイントを教えてください。
- A 定款の改正については、次のような流れで行います。



なお、規約の改正については、一般的な組合（※）では、所管行政庁の認可は必要としないので、総会にはかり議決されることで、効力が発生します。

（※共済事業を実施している組合は、所管行政庁の認可を必要とする場合があります。）

定款や規約は、組合運営の根幹となる重要な部分の一つですので、改正については、十分な協議を重ね、組合の実情に即した内容となるよう留意することが必要です。

話題の広場

中央会事業より

首都圏攻略プロデュース事業

「マーケティング調査(試食アンケート)」を実施!

平成23年12月10日(土)～11日(日)の2日間に亘り、東京都の麻布十番商店街パティオ十番において、首都圏攻略プロデュース事業の採択商品である「(仮称)子持ちハタハタ甘露煮」と「(仮称)山ぶどうチョコレート」の試食アンケート調査を実施しました。

当日会場には、家族連れ等、幅広い層の方々が多数来場し、多くの方々から調査の協力を頂きました。

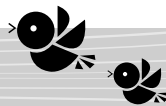
試食した来場者からは、「美味しいので売っていたらすぐ買いたい。」等の意見が寄せられました。

今回の調査は、首都圏在住の一般消費者を対象に、今後の商品づくりの参考とするために実施したもので、

今後は、これまでに得られた各種調査結果を分析して、「首都圏で売れるための商品づくり」に取り組み、更に商品改良を加え、来年3月には、東京都内において開催する販売促進イベントで、現在の主力商品と併せて新商品として販売を開始することにしております。



【試食アンケート実施の様子】



■明るく安全・安心な商店街へ、LED街路灯を設置！ ～秋田市駅前広小路商店街振興組合～

平成23年12月16日(金)、秋田市駅前広小路商店街振興組合(平澤孝夫理事長、23組合員)の「LED街路灯」の点灯式が、秋田市のJR秋田駅前で行われました。

LED街路灯は、国の商店街活性化法の認定を受け、中小商業活力向上補助金を活用し、街区内約200mの歩道両側に、18基が設置されました。

平澤理事長は、「LED街路灯の設置は、理事長に就任してからの念願であり、国や県、市、中央会、組合員等多くの人の協力により実現することが出来た。秋田県の玄関口である秋田駅前を少しでも明るくし、来街者に対して安全・安心を提供することで、商店街への来街者数の増加を図り賑わいを創出したい。」と話されました。

また、同商店街では、本年1月8日(日)まで、同事業を活用した「AKITAエキマエデコレーション」を実施し、街区内の店舗の壁面や歩道をスクリーンにし、光と映像による彩りと華やかさを来街者へ提供しています。



【設置されたLED街路灯】



【壁面へのデコレーション】

支援団体活動レポート

「女性職員セミナーを開催！」

～秋田県中小企業団体事務局協議会～

平成23年12月2日(金)、秋田県中小企業団体事務局協議会(鳥居史郎会長)の、「女性職員セミナー」が秋田市の協同組合秋田市民市場会議室において、組合事務局女性職員27名が参加して開催されました。

セミナーでは、山形県のさとみの漬物講座企業組合新関さとみ理事長を講師に、「さとみの漬物講座企業組合誕生秘話」をテーマとした講話が行われ、新関理事長は、「身内4人から設立できる企業組合制度は、私にとってピッタリの制度だった。負けず嫌いという性格と絶対に成し遂げるとの思いが、今の組合事業の原動力となっている。」と述べるなど、出席者一同楽しく聴講しました。

引き続き、調理・交流会が行われ、「お手軽・簡単！漬物講座～野菜のうまみが活きる漬物～」と題して、新関理事長のお手本により参加者全員で漬物を調理し、調理後は、試食をしながら職員同士の交流が行われました。



【懇談会の様子】



【調理・交流会の様子】

新年賀詞交歓会開催のご案内

本会主催の新年賀詞交歓会を次の日時に開催致します。皆様のご参加をお待ちしております。

なお、当日は、経済ジャーナリストの須田 慎一郎(すだ しんいちろう)氏による「どうなる日本～これからの中小企業の生き方～」をテーマとした新春経営トップセミナーも開催致します。

○日 時 平成24年1月30日(月) ・セミナー：午後3時～ ・賀詞交歓会：午後5時～

○場 所 秋田キャッスルホテル 4階「放光の間」

○賀詞交歓会会費 賀詞交歓会へ参加の方のみ 6,000円 (当日会場にて拝受します。)

【お問い合わせ先】 本会調査部調査広報課 ☎018-863-8701

新型定期預金

マイハーベスト

安心・確実に増やしたい方へ、おすすめの定期預金です。

●販売対象●

個人のお客様を対象とします。

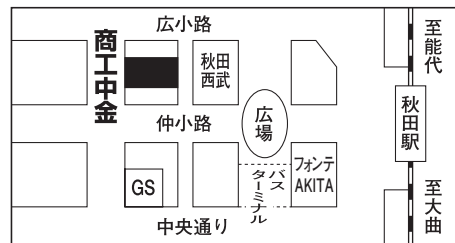
●預入方法●

- (1) 預入方法 一括してお預け入れいただきます。
- (2) 預入金額 50万円以上
- (3) 預入単位 1円単位
- (4) 預入限度額 ありません。

人を思う。未来を思う。

商工中金 秋田支店

〒010-0001 秋田市中通2-4-19 ☎018(833)8531



秋田
春夏秋冬こぼれ話

文◎小西一三
絵◎小西由紀子

カッパンプラン文庫

県内有名書店にて
絶賛発売中!!

秋田春夏秋冬こぼれ話

A5判 本文180頁

定価 1,800円 (税込)

カッパンプラン文庫

秋田県の全戸配布広報紙「あきた新時代」に、96回にわたって連載されたコラム、「春夏秋冬こぼれ話」。秋田の「風物」「特産」「手仕事」「伝統」などを守り育ててきた地域の人々をいざいざと綴った、小西夫妻の傑作。「毎月楽しみで、いつも一番先に読みます」「暖かい絵と文が大好きで、切り取って保存しています」「ぜひ一冊の本にまとめてください」といった沢山の声にお応えしての待望の書籍化です。

お問い合わせ◎秋田活版印刷株式会社
〒011-0901 秋田市寺内字三千判110-1 TEL.018-888-3500
E-mail:info@kappan.co.jp